

第40号



市連だより

尾道市PTA連合会

平成28年3月発行

【事務局】 TEL 722-0043

広島県尾道市東久保町20番14号

おのみち生涯学習センター内

TEL (0848) 37-7353

FAX (0848) 37-7354

E-mail:jimukyoku@onomichi-pta.net



尾道市PTA連合会
会長 山元剛介

卒業生並びに保護者の皆様へ

卒業生の皆様おめでとうございます。小学校の6年間、中学校の3年間で皆さんは学業や生活面での基礎基本を始め、多くの事を学ぶ事が出来たことだと思います。今後は自らの目標や興味・関心のあることに向かって邁進していただき夢の実現に向かって努力してくれることを願っています。皆さん前途は大きく開かれています。やろうと思えば何でもできるし、学ぼうと思えばいつでも学ぶ事が出来ます。この尾道で育つことや各々が通つた学校に誇りを持ち、多くの仲間とともに次のステージでさらにご活躍されることを期待しています。

さて保護者の皆様にはお子様のご卒業、誠におめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

卒業生の皆様おめでとうございます。小学校の6年間、中学校の3年間で皆さんは学業や生活面での基礎基本を始め、多くの事を学ぶ事が出来たことだと思います。今後は自らの目標や興味・関心のあることに向かって邁進していただき夢の実現に向かって努力してくれることを願っています。皆さん前途は大きく開かれています。やろうと思えば何でもできるし、学ぼうと思えばいつでも学ぶ事が出来ます。この尾道で育つことや各々が通つた学校に誇りを持ち、多くの仲間とともに次のステージでさらにご活躍されることを期待しています。

さて保護者の皆様にはお子様のご卒業、誠におめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

人生の先輩として良き相談相手になつてあげていただければと存じます。家庭での親の姿やPTA活動をしている姿を子ども達はよく見ています。それと同時に子ども達は親に心配をかけたくないと思っています。家庭により価値観は多種多様で子どもとの接し方や子育てについて決まり形はありませんが、常に子ども達を見守つてあげることは大切な事と存ります。本年度、尾道市PTA連合会として家庭教育をテーマに取り組んでまいりました。とりわけSNの問題に取り組んだわけですが、この問題を通して発信した事はSNの利用の仕方だけではなく、親として子どもとどのように接するか、またどのように向き合うかという事を、今一度考えるきっかけにしていただきたいという事でした。今後もこのような取り組みを継続していく事が出来ればと考えております。

学校関係の方々や地域の方々において、多くの仲間とともに次のステージでさらによく活躍されることを期待しています。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業、本当におめでとうございます。

また、今まで卒業生を熱心に指導してこられた先生方、学習支援や登下校の見守り等で、卒業生を支えてくださった地域の方々をはじめ、関係者の皆様にこの機会をお借りし、厚くお礼申し上げます。

卒業生の皆さんが過ごした学校での生活を振り返ると、いろいろな思い出がよみがえってくるのではないかと想われます。卒業生の皆様がオリンピック出場を決めた試合は、記憶に新しいところです。最後まであきらめない姿勢で勇気づけられ、性を改めて感じました。

さて、今年は、ブラジルのリオデジャネイロでオリンピックが開催されます。サッカーの日本代表チームがオリンピック出場を決めた試合は、まさに新しいところです。最後まであきらめない姿勢で勇気づけられ、性を改めて感じました。

皆さんも、将来に向かって自分自身の可能性を信じて、夢を持ち、志高くたゆまぬ努力をしてください。たとえ自分の思いどおりの結果にならなくても、精一杯チャレンジ、努力したことは、新たな道を進むための大きな力となってくれるでしょう。

尾道は、自然に恵まれ、歴史文化の香るすばらしいまちです。この故郷尾道で生まれ育つたことを誇りに持ちながら、これから始まる新しい未来に、大きな夢と志を抱いて、大きく羽ばたいていくことを心から祈っています。



尾道市教育委員会
教育長 佐藤昌弘

卒業生へのメッセージ

卒業生の皆様へ

卒業おめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

卒業生の皆様へ

卒業おめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

卒業生の皆様へ

卒業おめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

卒業生の皆様へ

卒業おめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

卒業生の皆様へ

卒業おめでとうございます。小学校を卒業する保護者の皆様にとってこの6年間はお子様から目を離すことなく、時には手を離さず大切に接してこられた6年間であつたようになります。中学校は大切な時期であると同時に、あつという間に過ぎる3年間です。ぜひ今まで以上に子ども達に関わつていただきたいと思います。また、中学校を卒業される保護者の皆様にはこれから先、子ども達がいろいろと悩む事や決断する場面が増えてきます。ぜひ

会うという楽しみも待っています。人は一人では生きていけません。お互いに支え合うことによって生きていけるのです。人との繋がりは大きな財産です。これまでの学校生活の中で得た、思いやりや感謝の気持ちを持って新しい友達をたくさん作つてください。



第14回

市P連親睦

ソフトバレーボール大会



実行委員長 畑中里隆



したこと、深く感謝しております。

今大会のテーマは「笑顔でつなぐ尾道の輪わ和」と決め作りあげてきました。スタッフの輪、選手の輪、一つ一つの輪が集まり

今大会を通じて一つの大きな輪になり笑顔で和む中で親睦が図れればという思いでした。私たち運営スタッフは運営を通じて、選手の方々はプレーを通じて親睦を図れたのではないかと思います。

今大会が、スタッフ、先生方、選手の方々の団結した瀬戸田ブロックの輪を強く感じる中、多方面からスマーズな進行、挨拶とお褒めの言葉を沢山頂きそしてまた、小学校・中学校のダブル優勝という大会始まって以来の栄誉も成し遂げられたのも瀬戸田ブロックが一丸となつた証ではないかと思ひます。私にとつても、大変でしたが充実前日、当日と御協力頂いた皆様、大変ありがとうございました。

実行委員長 畑中里隆
木梨和哉

今年度は、尾道市P連体育部の当番ブロックと
いうことで、前年から9月13日に向け準備してきました。

当日は、選手の参加と
数多くの運営スタッフの協力により無事開催出来

たこと、深く感謝しております。

平成27年11月15日（日）、向東中学校ブロックが当番校となりテーマを「かけ橋～すべてのものをつないでいく～」として開催しました。

我が向東において、学校・家庭・地域

の「かけ橋」となっているものは何なのか。
向東小学校で1年生の時から地道に取り組んでいる「合唱」は、「歌うことは仲間と繋がり感動を与える」といった思いを育み、向東中学校へと引き継がれることから、「音楽」を柱とした構成を行なうこととしました。

常日頃から地域行事におけるボランティア活動や異年齢交流等を通じ「人と人との関わりの中で育つ」を地域の中でも実践していることも背景となり、世界で活躍する卒業生の協力を得ることができました。

尾道市教育フォーラム



参加した子どもたちにとっては、積み重ねた練習の成果を大勢の方の前で発表できたこと、道を極め世界で活躍する先輩と身近に接する機会となつた今回の教育フォーラムは、今後成長していく中で幾度となく立ちはだかる様々な壁を前にした時に前進する一つのきっかけとなる貴重な経験と大きな自信となつたのではないかでしょうか。併せて、実行委員会役員が意見を出し合い目標に向かつて一つとなり取り組んだこと、こうしたことが教育フォーラムを開催するというこの本質であったのだと思います。

最後に趣旨に賛同していた、だいたい多くの方々のご協力があり無事に次回へ引き継ぐことができたことに感謝申し上げます。

第2部では講師の山中千枝子先生にご登壇いただき、ロールプレイングディベートという手法を使ってスマホを持たせることについての可・否を会場全体で考えました。ロールプレイングディベートはその名前の通り賛成・反対の役に分

去る2月5日（金）、尾道市公会堂において毎年行つている親の道徳教育講演会が行われ、市内のPTA会員約420名の方々にご参加いただきました。

今年の講演会は例年とは大きく趣向を変え、市P連役員全體で取り組む手作り講演会にしました。本年度山元会長の掲げる「家庭教育」についての取り組みの一環としてケータイ・スマートについての内容の講演会にさせていただきました。

このテーマは昨年度から市P連としても取り組んできただけであります。

3部構成の講演会とし、第1部では市P連役員有志により寸劇を行いました。

食卓や勉強時間でもスマートを手放さない子どもと、その親の葛藤をユーモアあふれる寸劇により表現して、まず初めに問題提起を行いました。素人の劇ではありませんでしたが何度も集まつて練習した甲斐もあり、分かりやすい内容になつたと思いました。



【講師】下田真理子（NPO青少年メディア研究協議会講師）
山中千枝子（高知ネット見守り会議代表）

一年を振り返って

筆頭副会長

宗田 雅弘

今年度も、一年間すべての行事を悉なく行なえた事を、市P連役員の方々、各単Pの会長、母親代表の方々に感謝いたします。

今年は「家庭教育」をテーマに考えてきましたが、皆さんどの様に感じられましたか？日々の報道の中には中学生の事件、事故と今まででは考えられない事があります。また、事件が低年齢化しているのも事実です。それらの対応策として、家庭内での挨拶、親子の会話などが必要なのかもしれません。

子どもを守り、育てるためには、一番には家族だと考えます。それから学校や地域の協力もあると思います。各家庭での親子関係が充実して行けるよう、何かしらのお手伝いが出来ればと考えます。

今後も、保護者の方々と色々な話し合いをして、子ども達の学びやすい、過ごしやすい環境を一番に考え、たくさんの親子の笑顔が見られるよう活動して参ります。



総務部担当 副会長 榎賀庸雄

尾道市内各小・中学校PTA会員の皆様方、平成27年度市P連の各行事に御参加並びに御協力を頂き、誠にありがとうございました。

子ども達を取り巻く環境は、時代の流れと共に目まぐるしく変化しており、各単Pの運営や各家庭教育での一助となる活動を、市P連としてどのように行えば良いのかを考え、活動内容も変化させてきた一年だったと思います。

昨年度尾道市P連としては、子ども達を取り巻く環境の中で特に問題となつていて、デイアに関する問題を取り上げてきました。

今年度はその問題をさらに掘り下げ、家庭教育の中でどう取り組んで行けば良いのかを考える方向性のひとつとして、親の道徳教育講演会では『インターネットの良い使い方・危ない使い方』のテーマで、実際に行う家庭教育を検討する際の一助となるような講演会を行いました。

また尾道市教育フォーラムや市P連親睦ソフトバレー大会などの大きな行事も、担当ブロックの各校を始めとした会員の皆様方からの御協力によって、無事に終える事が出来ました。

行事運営に関わった皆様方、また参加された各会員の皆様方には、心からの感謝と御礼を申し上げます。

会員の皆様方、一年間大変お世話になりました。

地域の方々によるボランティアでの「朝夕・登下校時」の見守りや、非常時に近くの家にかけり込む「110番の家」、仕事をしながら地域を巡回して子どもたちの様子を見守つて頂く「パトロール隊」、そんな地域の皆様方のご協力があつてこそ、児童・生徒達の安全が守られているのです。

本年度も名前こそは変更になりましたが、「なくそ犯罪・なくそ交通事故総決起大会」において、活動報告をさせて頂き、「110番の家」のPRと新規登録のお願いをさせて頂きました。お陰様で今回多くの新規登録と向島町の企業様から自社の営業車全車に「110番パトロール」ステッカーを貼り付けて頂きました。紙面の上からではありますが、地域の皆様方のご協力に厚く御礼申上げます。

ここ数年、子どもたちの安全に付きましては「事故・事件」だけでは無く、電子メディア対策も必要となつてきています。安全部も

2年前からこの問題に取り組み、昨年は小冊子の作成、今年度は「親の道徳教育講演会」において保護者参加型の講演会を開催することができました。現社会に至つては、携帯電話（スマートフォンも含め）も必需品となり、子どもたちに持たせることには賛否両論あります。使い方によつては子どもたちの成長に大きい影響を与えます。私たち保護者も知識を高め、真剣に取り組んで行かなければいけない問題だと思います。

多くの皆様方のご協力により、この1年間



安全部担当 副会長 柴川輝明



各PTA会員の皆様方には、本年度も各活動に積極的に参加して頂き、ありがとうございました。

安全部を担当させて頂きましたが、「児童・生徒の安全を守る」その活動目的の中で、何時も思い感謝していましたこと、それは私たち保護者だけの力では到底子どもたちの安全を見守ることは出来ません。そこには地域の方々によるボランティアでの「朝夕・登下校時」の見守りや、非常時に近くの家にかけり込む「110番の家」、仕事をしながら地域を巡回して子どもたちの様子を見守つて頂く「パトロール隊」、そんな地域の皆様方のご協力があつてこそ、児童・生徒達の安全が守られているのです。

本年度も名前こそは変更になりましたが、「なくそ犯罪・なくそ交通事故総決起大会」において、活動報告をさせて頂き、「110番の家」のPRと新規登録のお願いをさせて頂きました。お陰様で今回多くの新規登録と向島町の企業様から自社の営業車全車に「110番パトロール」ステッカーを貼り付けて頂きました。紙面の上からではありますが、地域の皆様方のご協力に厚く御礼申上げます。

ここ数年、子どもたちの安全に付きましては「事故・事件」だけでは無く、電子メディア対策も必要となつてきています。安全部も2年前からこの問題に取り組み、昨年は小冊子の作成、今年度は「親の道徳教育講演会」において保護者参加型の講演会を開催することができます。現社会に至つては、携帯電話（スマートフォンも含め）も必需品となり、子どもたちに持たせることには賛否両論あります。使い方によつては子どもたちの成長に大きい影響を与えます。私たち保護者も知識を高め、真剣に取り組んで行かなければいけない問題だと思います。

多くの皆様方のご協力により、この1年間の活動が出来たことに心から感謝申し上げま

れ自分の意見とは関係なく、与えられた側の意見者になりきつて議論するというもので自分と違う意見の側に納りきることで他の理解を進め、より深く考えることができるというものです。

デイベートは賛成・反対8名ずつの市P連役員に登壇していました。

議論はどんどんヒートアップしていき、会場全体を巻き込み、非常に盛り上がる討論になりました。

第3部では昨年もご講演いただいた下田真理子先生にご講演頂きました。短い時間ではありましたが、現在の子どもたちを取り巻くケータイ・スマホ事情やこれから出てくる技術、また色々な地域での取り組み等わかりやすくお話し頂きました。話を聞いていてやみくもにケータイ・スマホを拒絶するだけではなくくどう

田真理子先生にご講演頂きました。短い時間ではありましたが、現在の子どもたちを取り巻くケータイ・スマホ事情やこれから出てくる技術、また色々な地域での取り組み等わかりやすくお話し頂きました。話を聞いていてやみくもにケータイ・スマホを拒絶するだけではなくくどういう怖さがあるのか、また持たせる場合はどういう使わせ方をするのか勉強をする必要があると感じました。



中学校会長会会長 奥田敏勝
小学校会長会会長 高橋武也

体育部担当 副会長 藤原昭任

会員の皆様におかれましては、1年間、市P連の各行事にご参加をいただきありがとうございました。

私はこの1年、親睦球技大会の担当として
体育部会を担当いたしました。特に平成27年
9月13日（日）に行われました第14回尾道市
PTA連合会親睦ソフトバレーボール大会の
開催にあたりましては、総勢約1,700名
もの関係者の方々のご参加をいただき、盛大
かつ無事に大会を終えることができました。
担当ブロックの皆さまの頑張りはもとより、
参加して下さった会員の皆さまのご協力のお
陰だと思います。

こうした大会を通じて、保護者が繋がり合うことは、子ども達をいじめや犯罪、危険等から守ることにつながります。

市町村合併により御調地区から生口島地区と市域が広い尾道市ですが、こうした親睦球技大会の開催等により確実に保護者同志は繋がっていると実感しました。

これからも「子ども達のために」という共通の思いを、PTA会員の皆さまの心のよりどころとして、尾道市PTA連合会が次代へとさらなる繋がっていくことと思います。

1年間という任期ではありましたがあつてこの1年間一緒に活動をし、貴重な経験をさせていただきました。大変ありがとうございました。

文教部担当 副会長 村上秀士

今年度、文教部担当副会長をさせていただきました向東中学校brook代表向東中学校PTA会長の村上です。

第11回尾道市教育フォーラム開催にあたり、担当校と市P連との橋渡しが出来ればよいと考えていました。教育フォーラムの準備は、とてもスムーズに着々と進んでいましたが、もっと良いものにしようと考へるうちに実践

おやじ部会担当 副会長 村上晃一

教育委員会や市P連 各単Pの方々にはとても感謝しています。大変ありがとうございます。

おのみち母の会さくら代表 副会長 木曾 奈美

編集後記

今年度も1年間
お疲れ様でした。
ありがとうございました。



ただければ本望です。
また、ホームページの貸し出し可能な機材の一覧表を記載して
います。是非、この機材を活用していただきたいと思います。

号を発行させていただきました。今回の発行に当たり、関係者各位に原稿依頼をしたところ、快く執筆していただきました。誠にありがとうございました。

さて、今年度は、会員の皆様方に市P連の活動を知つていただく為に、広報誌の発行と発行の間に情報発信として、ホームページ上に毎月行われる執行役員会議の議事録を記載いたしました。広報誌とホームページを見ていただいて、市P連の活動を理解並びに賛同・協力していただければ本望です。

また、ホームページ上には、市P連所有の貸し出し可能な

A photograph showing a classroom full of children. They are seated at various tables, focused on their workbooks or papers. The room has large windows and a warm, educational atmosphere.